

たくさんの思い出を作った沖縄離島体験交流

9月20日～22日までの2泊3日、宮古島での沖縄離島体験交流を5年生19名、無事終わることができました。

学校に戻ってくると、まつぼっくり学級の皆さんや職員がお出迎えをしてくれました。

5年生の皆さんの充実した顔に、離島体験の成功が感じられました。宮古馬とのふれあい、ハマグリひろい、追い込み漁見学、魚の鱗とり体験、民家への宿泊(民泊)、民泊先での家業体験、多くの体験が実感をとめない子ども達の心に思い出として刻まれたようでした。あいさつも上手で、マナーもよく、民泊先の皆さんが「とてもいい子達で、あと1週間でも泊まって欲しいです。」と沢山の褒め言葉を頂いたようです。19名の団結した力が楽しい離島体験を作り上げたのだと思います。

これからの5年生の成長と活躍がますます楽しみになりました。



写真6・7・8・9 宮古島での様子

聖愛徳華天主小学校との交流

9月22日(金)、香港から来沖した聖徳天主小学との皆さんとの交流会を4年生と6年生が行いました。

4年生は、宜野座村や松田小学校の紹介をしたり、ゲームをしたりして交流を深めました。

6年生は、バスケットボールの混合チームをつくり、試合をとおして、交流を図りました。

英語を話す、聖徳天主小学の皆さんに笑顔でコミュニケーションをとって、仲良く交流できる松田っ子は、素晴らしいです。



写真10・11・12 交流会の様子

秋の全国交通安全県民運動に伴う激励 石川警察署長、石川地区交通安全協会長、村長 来校

9月21日(木)、「秋の全国交通安全県民運動(9月21日～30日)」に伴い、交通少年団、交通ボランティア等の朝の激励で、石川警察署 宮城貴 所長、石川地区交通安全協会 儀武昭 会長、當眞淳村長が来校しました。

子どもたちの登校時のあいさつ運動にも参加して下さいました。パトカーに興味津々の子ども達でした。

石川警察署長さん、石川地区交通安全協会長さん、村長さん、朝早くからの激励、ありがとうございました。



写真13・14 激励の様子